

りはにゅ〜す

NEWS

21

リハビリテーションスタッフがリレー形式で皆様のお役に立つような情報・お話を掲載しています。

～口腔ケアに便利な道具～

口腔の衛生管理はどんな時でも重要です。口腔ケアといえばまず歯みがきですが、歯のない方にも口腔ケアは重要です。口腔ケアは口の乾燥を防ぎ、唾液の分泌を促し、感染予防にもなります。

今回は、自分で口腔ケアができる方にはもちろん、自分で口腔ケアができない方に行う際にも便利な口腔ケアの道具をご紹介します。(ここでご紹介したグッズは日野病院の売店でも購入することができます。詳しくは日野病院リハビリテーション室までお問い合わせ下さい。)



スポンジつきブラシ

先の部分がスポンジになっていて紙軸の棒がついています。うがいができない方の口腔内の汚れをふき取ったり、口腔内を湿らせたりするのに使います。水分が口の中にぽたぽた落ちないように、濡らした後スポンジ部分をしっかりと絞って使います。

口腔用保湿剤

口腔内が乾燥する時に使うジェル状の保湿剤です。歯ぐき、上あご、唇などに薄く塗って使います。口腔ケアをして汚れを落としてから塗ります。



口腔粘膜清掃用ブラシ

先端についているブラシが球状になっていて、舌の上・上あごの汚れをからめとり清掃することができます。また頬の内側から頬をマッサージすることもできます。ブラシ部分を濡らして使いますが、水気をよく切って使います。



1. 歯ぐきと頬の間の粘膜にブラシを軽く押し当てます。
2. 矢印のように上から下、下から上へ動かし清掃します。